工場施設工事・完成請負商社
生産技術・保全技術代行商社
YOSHIOKA 吉岡興業株式会社

報道関係各位

2026 年 11 月 11 日

社内イベント

～作品に触れることが、いちばんの追悼～

「ジョー」と「ブルー」を、秋の夜長に。
村上龍さん・ちばてつやさんを偲び、社員が読書に親しみます！

吉岡興業株式会社（本社：兵庫県神戸市、代表取締役：吉岡 洋明）では、2026 年 10 月に相次いでご逝去された作家の村上龍さん（10 月 17 日逝去、享年 74）と漫画家のちばてつやさん（10 月 22 日逝去、享年 87）を偲び、2026 年 11 月中、両氏の作品を読むことを、私たちなりの追悼としました。
社員は、会社が用意した村上龍さん、ちばてつやさんの作品の中から 1 冊を選び、11 月中の好きなタイミングで読み進めます。昼休み、仕事帰りの夜、休日の夜長、旅行中など、読む時間や場所は社員それぞれです。

開催の背景

村上龍さんは、1976 年、24 歳のときに『限りなく透明に近いブルー』で芥川賞を受賞した作家です。その後も『コインロッカー・ベイビーズ』『半島を出よ』など、時代を鋭く先取りした作品を発表し続け、幅広い世代の読者を魅了しました。
ちばてつやさんは、『あしたのジョー』『おれは鉄兵』『のたり松太郎』など、画業 70 年にわたり数々の名作を描き続けた漫画家です。2024 年には、漫画家として初めて文化勲章を受章されました。
村上龍さんが残した「作家は、死なず、ただ立ち去るのみ」という言葉の通り、作品は読まれ続ける限り生き続けます。そこで、秋の夜長に社員が作品を読むことを、私たちなりの追悼としました。



秋の夜長、社員がそれぞれのタイミングで本を開きます。

動画や SNS を眺めるより、読書がおすすめな 4 つの理由

つい動画や SNS をだらだらと眺めて終わってしまう夜。吉岡興業では、その時間を読書に充てることを提案します。

- **集中力・思考力が養われる：**
1 冊を最後まで読み通すことで、一つのことにじっくり向き合う力が鍛えられます。次々に流れてくる短い情報とは、頭の使い方が異なります。
- **語彙力・表現力が高まる：**
多彩な言葉や言い回しに触れることで、メール・報告・提案など、仕事で使う言葉の引き出しが増えます。
- **想像力・共感力が育つ：**
登場人物の立場や時代背景を思い描くことが、お客様や仲間の気持ちを想像する力につながります。
- **気持ちが落ち着き、夜の時間が整う：**
画面から離れて紙の本に向き合う時間は、一日の終わりを穏やかに過ごすきっかけになります。



会 社 名：吉岡興業株式会社　　創　　業：昭和 26 年 2 月 1 日
代表者名：吉岡 洋明　　設　　立：昭和 31 年 8 月 1 日

吉岡興業株式会社は、神戸の地から、日本全国のモノづくり企業様に、脱炭素・生産性向上の提案を行い、設備設置工事・工場施設工事・メンテナンス工事で、顧客の生産性・安全性の向上・コストダウンに貢献しています。

＜本件に関するお問合せ先＞
吉岡興業株式会社（ https://www.yoshioka-kogyo.co.jp/ ） 広報担当：田中
住所：兵庫県神戸市兵庫区駅前通 2 丁目 2 番 6 号　　TEL：078-579-1177　FAX：078-579-1166
email：pr_media@yoshioka-kogyo.co.jp　　携帯電話：080-3159-0972

弊社のプレスリリース一覧はコチラ